

令和4年度 事前評価実施地区一覧表

九州森林管理局

整理番号	都道府県	事業実施主体	事業名	事業実施地区名		総便益 B (千円)	総費用 C (千円)	分析 結果 B/C	チェックリスト																	備考		
									I 必須事項					II 優先配慮事項														
									1	2	3	4	5	1 有効性		2 効率性		3 事業の実施環境等										
									(1) ① ②		(2)	(1)	(1)	(2)	(3) ① ② ③ ④ ⑤													
1	熊本県	九州森林管理局	熊本南部森林管理署	森林環境保全整備	球磨川森林計画区	くまがわ	18,986,795	5,036,485	3.77	○	○	○	○	○	A	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	
2	大分県	九州森林管理局	大分西部森林管理署	森林環境保全整備	大分西部森林計画区	おおいたせいぶ	7,670,452	2,988,586	2.57	○	○	○	○	○	A	A	B	A	A	A	A	A	A	B	A	A		
3	宮崎県	九州森林管理局	宮崎森林管 宮崎森林管理署都城支署	森林環境保全整備	大淀川森林計画区	おおよどがわ	68,070,853	17,654,494	3.86	○	○	○	○	○	A	A	B	A	A	A	A	A	B	A	A			
4	鹿児島県	九州森林管理局	大隅森林管理署	森林環境保全整備	大隅森林計画区	おおすみ	27,930,165	7,053,587	3.96	○	○	○	○	○	A	A	B	A	A	A	A	A	A	A	A			
5																												
6																												
7																												
8																												
9																												
10																												
11																												
12																												
13																												
14																												
15																												
16																												
17																												
18																												

- 記載要領
1. 治山事業、森林整備事業ごとに別葉とする。
 2. 事業実施主体は、事業を実施する森林管理署等の名称を記載する。
 3. 事業名は、治山事業にあつては、「国有林治山事業実施要領」の第3に定める事業区分を記載する。
森林整備事業にあつては、森林環境保全整備事業又は森林居住環境整備事業の別を記載する。
 4. 事業実施地区名は、運用第2の区分による。事業実施地区名には、ふりがなを付す。
 5. 総便益及び総費用は、千円未満四捨五入とし千円単位で記載する。
 6. 分析結果は、小数点以下第3位四捨五入とし小数点以下第2位まで記載する。
 7. チェックリストの各項目は、各判定基準に基づき、必須事項については「○」又は「－」を、優先配慮事項については「A」、「B」、「C」又は「－」を記載する。